

聖句と賛美の礼拝

シリーズ・十字架



とおきくにや海のはて
いずこにすむたみもみよ
なぐさめもてかわらざる
主の十字架はかがやけり

聖歌397 「遠き国や」



なぐさめもてながために
なぐさめもてわがために
ゆれうごく地にたちて
なお十字架は かがやけり



水はあふれ火はもえて
死は手ひろげまつまにも
なぐさめもてかわらざる
主の十字架はかがやけり



なぐさめもてながために
なぐさめもてわがために
ゆれうごく地に立ちて
なお十字架は かがやけり



あおぎみればなどおそれん
うれいあらず罪もきゆ
なぐめもてかわらざる
主の十字架はかがやけり



なぐさめもてながために
なぐさめもてわがために
ゆれうごく地に立ちて
なお十字架は かがやけり



静まれわがたましい
苦しみはにげさり
あらたな安らぎ
心にあふれる

「静まれわが魂」



主は道をおしえて
あなたをみちびく
み名を高くかがげて
恵みにとびこめ



静まれわがたましい
戦いははげしくとも
主の声 しずかに
心にささやく



主は道をおしえて
あなたをみちびく
み名を高くかがげて
恵みにとびこめ



あなたの歩く道を
教えてください主よ
愛のみ手にふれられ
つよく生きるため
教えてください

「示してください道を」



あなたのしめす道を
わたしは歩いてゆく
あなただけがわたしの
ただひとつの希望
あなたについてゆく



おどろくばかりの 恵みなりき
この身のけがれを 知れるわれに

恵みはわが身の 恐れをけし
まかする心を おこさせたり

聖歌229「驚くばかりの」



危険をも わなをも さげえたるは
恵みのみわざと いうほかなし

み国につくあさ いよよ高く
恵みの御神を たたえまつらん



十字架のかげに いずみわきて
いかなる罪も きよめつくす
おらせたまえ この身を主よ
十字架のかげに とこしえまで

聖歌396 「十字架のかげに」



十字架のかげに ゆきしときに
御神の愛を さとりえたり
おらせたまえ この身を主よ
十字架のかげに とこしえまで



十字架のかけを 求めつづけん
けわしき坂を のぼるときも
おらせたまえ この身を主よ
十字架のかけに とこしえまで



十字架のかけを いかではなれん
み国のかどに いる日までは
おらせたまえ この身を主よ
十字架のかけに とこしえまで



金や銀のかんむりを
主イエスはとりたまわず
主のほまれは打たれし傷
み顔に流れる血ぞ

あらけず

おうぎ

荒削りの木は 主イエスの王座なり
血にそむいばらは さかえの冠

「金や銀の冠を」



むらさきのころもはがれて

つばきされあざけらる

されど罪きよむるいずみ

その血にてひらかれる

あらけず

荒削りの木は 主イエスの王座なり

おうぎ

血にそむいばらは さかえの冠



主イエスの十字架の血で

わたしはゆるされ

わかい

み神と和解をして

へいあん

平安をえました

「主イエスの十字架の血で」



だから今 すべてののなやみを
ゆだねよ
主は心に平和を
みたしてくださる



心にせまる 父の悲しみ

愛する^{ひと}独り子を十字架につけた

人の罪は もえる火のよう

愛を知らずに 今日もすぎでゆく

「父の涙」



十字架から あふれ流れる泉
それは 父の涙

十字架から あふれ流れる泉
それは イエスの愛



父が静かに 見つめていたのは

愛するひとり子の傷ついた姿

人の罪を その身にせおい

「父よ、彼らをゆるしてほしい」と



十字架から あふれ流れる泉
それは 父の涙

十字架から あふれ流れる泉
それは イエスの愛



平和はじめて知った
イエスに出会ってから
平和それはわきあがり
みだし生かす
わたしたちの心を

「平和はじめて知った」



愛はじめて知った
イエスに出会ってから
愛それはわきあがり
みだし生かす
わたしたちの心を



カルバリ山の十字架につきて
イエスはとうとき血しおをながし
救いの道をひらきたまえり
カルバリの十字架わがためなり

聖歌399 「カルバリ山の」



ああ十字架 ああ十字架
カルバリの十字架
わがためなり



かくもたえなる愛をしりては
身もたましいもことごとささげ
ただあわれみにすがるほかなし
カルバリの十字架わがためなり



ああ十字架 ああ十字架
カルバリの十字架
わがためなり



イエスよ血しおをわれにそそぎて
いまよりわれを清き宮とし
とこしえまでも住まわせたまえ
カルバリの十字架わがためなり



ああ十字架 ああ十字架
カルバリの十字架
わがためなり



しょうり
イエスの勝利をたたえよう

とも よろこ うた
共に 喜び歌おう

じゅうじ か しょうり
イエスは 十字架に勝利し

あた
いのち与えられた

「イエスの勝利をたたえよう」



つみ ^お
罪のくびき もう負うことはない

こころ と はな しゅ かいほう み わざ
心解き放つ 主の解放の御業

しょうり さけ たか
勝利を叫べ 高らかに

あい こた
イエスの愛に答えよう



しょうり
イエスの勝利をたたえよう

とも よろこ うた
共に 喜び歌おう

じゅうじか しょうり
イエスは 十字架に勝利し

あた
いのち与えられた



み たま しゅ ゆだ とき
御霊にあふれ 主に委ねる時

おそ なや すべ かなた き
恐れ悩み全て 彼方に消えていく

しゅ み あ み ざ すす ゆ
主を見上げて 御座に進み行き

あい こた
イエスの愛に応えよう



しょうり
イエスの勝利をたたえよう

とも よろこ うた
共に 喜び歌おう

じゅうじか しょうり
イエスは 十字架に勝利し

あた
いのち与えられた

